

平成22年度
安全衛生推進大会資料
< 報告書 >

株式会社 昭立造園
安全管理委員会

平成22年度 安全衛生推進大会

平成22年11月13日(土) 14:00~17:00

於：昭島市民交流センター(旧昭島市福祉会館) 3階

大会次第

			司会	角田 洋
開会の辞	株式会社 昭立造園	代表取締役	阿部 伍朗	14:00~
安全方針	株式会社 昭立造園	安全委員長	佐藤 伸明	
安全報告	株式会社 昭立造園			
	田口 栄一	立藤 元	前田 大輔	
	森田 忠一	松橋 清晴		~15:20
		休憩 (10分)		
安全報告	安全パトロール報告			15:30~
	岸田 光義	小林 春雄	高橋 正雄	
安全報告	協力業者報告		リ・グリーン 様 ヨコタガーデン 様 市川 興業 様 藤丸 緑建 様	
衛生報告	株式会社 昭立造園		阿部 祐子	
現場表彰	武蔵野の森公園園地整備工事		阿部 哲也 殿	
	南多摩地区 B-7 19-1 街区公園外工事		川口 吉武 殿	
安全表彰	協力業者		リ・グリーン 殿	
	株式会社 昭立造園		杉田 仁 殿	
衛生表彰	株式会社 昭立造園		横手 勇人 殿	
	株式会社 昭立造園		中筋 みゆき 殿	
安全の誓い	協力業者代表	リ・グリーン	堀 真樹 様	
閉会の辞	株式会社 昭立造園	専務取締役	阿部 晋也	~17:00

第1部 - 1 14:00 ~

【開会の辞】

株式会社 昭立造園

代表取締役 阿部 伍朗



出席いただいた方へのお礼の後、次のような挨拶がありました。

混迷した日本経済において造園業でも未だ明るい兆しは見えてきませんが、なんとか売上を上げることが出来たのも皆さんが現場で努力して頂いた、また安全管理を徹底して頂いた結果と感謝申し上げます。しかしながらこの1年も残念なことに事故が無くなってはおりません。昨年については従業員がプライベートにおいて全治1年という大きな事故に遭いました。プライベートでの事故は労働災害ではありませんが、事業主としては非常に心を痛めました。ほかにも様々な事故がありました。詳細につきましては安全委員長より報告がありますが、この1年については近年減少傾向であった事故の件数が増加しております。減少してきた故か生まれた「油断」から事故が発生してきています。些細な事故であっても、いずれ重大災害へとつながります。今年度の安全大会は「安全を自分のものにしよう」をテーマとして開催しております。災害撲滅のため「油断」をなくし「安全を自分のものに」して頂くようお願い申し上げます。

今年の重点目標については「CS活動の実施」でございます。造園工事と言えど昨今は「安全は当たり前、お客様がいかに満足するか」が重要となっております。工事車両の誘導後に後続車両へ会釈をするかしないか。少しの気遣いで現場がスムーズに進みます。安全確保をしながら周りの気持ちを汲む。それが更に安全へとつながる。そのために今年度は「CS（顧客満足）」を盛り込みました。詳しい内容については次の安全方針にて安全委員長よりご説明致します。

また次に重点実施事項6項目の第一に「リスクアセスメントの完全実施」と致しました。昨年の重点目標でございましたので皆様も既にご存知かと思えます。わが社でも昨年よりリスクアセスメントを取り入れたKYK日報を使用しております。リスクアセスメントについては昨年同様 強く進めてまいりますのでご協力をお願い致します。

本日はあえてご来賓の方をお招きしておりません。何名かの社員、協力業者の方から安全に対する心構えや実績など「生の声」を発表させていただきます。そこから何かしらを「自分の安全」に加えて頂いて、また来年の安全大会で元気な姿でお会いできればと思います。

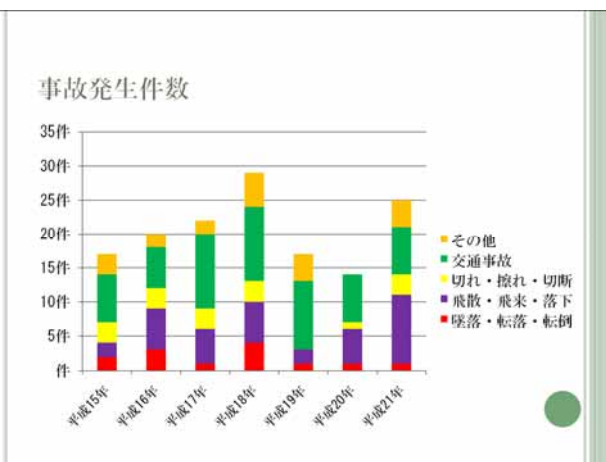
【安全方針】

株式会社 昭立造園

安全管理委員長 佐藤 伸明

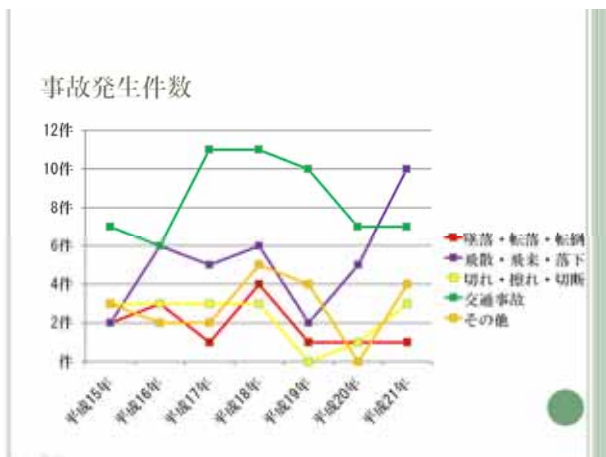


昨年度（平成21年8月～平成22年7月）の事故発生件数について



こちらのグラフは従業員だけでなく、協力業者の方が起した事故も含んだ全件数となります。また事故の種類（労災・物損・交通）も全てまとめてしまっております。

さて、前年度まで減少傾向にあった事故発生件数ですが、昨年度は11件増加しました。減少した年と言うのは「安全マニュアルの作成」や「リスクアセスメントの導入」があり減少したと思われま



今年度 増加した内容と言うのは「飛散・飛来・落下」が大きく目立ちますが、その殆どが草刈り作業中の石等の飛散による周辺物の破損です。作業中の養生の徹底と周辺確認の徹底を行って下さい。また、飛散・落下の中には「走行中の車両から物を落とす」という事故も発生しました。これについては各車両に荷台シート、キャビン上デッキ用ネットを取付けるなど対応をしました。

次に多いのが「交通事故」となりますが、これは9割方駐車場などでのバック時にミラーなどをぶつけてしまうという事故です。安全マニュアルにもあるように「バックするときは必ず誘導」をし、このような微細な事故は撲滅して頂きたい。

つぎに挙げられているのは「その他」とあります。これは車両のオーバーヒート、ダンプアップの際のあおりの損傷などです。これは全て機械類への理解不足が原因となります。オーバーヒートや排ガスについてはランプが点灯するなどの何かしらのサインが出ますので、解らないことはそのままにせず解

る人に必ず聞いて下さい。

次に発生しているのは「切れ、こすれ、切断」です。人間だけでなく、電線などの切断が増えました。この電線の中で光ケーブルという物があるのですが、光ケーブルは細くて、脆くて、高いです。またこれが切れてしまうと復旧までの損害も大きく出てしまいますので気を付けるようにして下さい。

最後に「墜落・転落・転倒」は横ばいですが、これは被害が一番大きくなります。この事故が起こると必ず重大災害になります。この事故については撲滅を目指して下さい。

8月以降も発生しています。安全委員が活動すれば事故が減るわけではありません。一人一人の認識がなければ事故は減りません。この現状を認識して頂き、強く自覚してもらい事故を減らして下さい。

事故発生後の対処について

今回の安全大会の開催にあたり、講話内容についてアンケートととったところ「事故後の対処方法を知りたい」という声が多かったので今回取り上げました。

(配布資料 2 参照)

「事故後の対応」と言っても一括りにはできないので、その時その時で対応をしてください。

- 1 状況を確認する・・・被害者の救助にあたる。二次災害、三次災害を防ぐ
交 通 事 故：交通誘導を行う
埋 設 管 破 損：火災、爆発の可能性を疑う
機 械 災 害：エンジン、電源を切る
害虫、土砂崩壊：周囲に注意を促し、その場から避難させる
- 2 警察、救急へ連絡する・・・順番は関係ありません。被害者がいる場合は救急へ。
警察官が立ち会った場合は必ず警察官の名前を確認する
- 3 現場担当者へ連絡する・・・状況によっては警察・救急よりも先に連絡を。
現場担当者は会社と安全委員長へ即時報告
会社より事故発生のメールを送信し全員へ周知する
全員で情報を共有して気を引き締めるように、また同様の作業をしている者は自分の周辺にも危険の芽がないかを再確認する。
- 4 発生状況、原因の調査・・・携帯でも良いので写真を撮る（百聞は一見に如かず）
- 5 再発防止策の実施・・・本人だけでなく、全員で認識をし、全員で再発防止策を考える
事故は常に違う人が起すという事実を認識して下さい。事故を起こした人は強く反省し、事故を起こさなくなる。「俺には関係ない」と思う人間が事故を起こす。
- 6 事故報告書の作成（配布資料4、5）・・・事務所に戻り次第 作成する。
この報告書は比較的軽微な事故。事故によっては膨大な書類提出が必要となる。

事故が発生したら修理などでお金が掛かるだけでなく、本人以外にも労力と時間を使います。この見えない費用（労力）が原因者には理解され辛い点ですが、多くの人が1件の事故に時間を費やしている事を理解して下さい。

保険の種類について

工事に関する保険についての説明と、法人役員及び一人親方の方への労災保険適用外の説明を行いました。(配布資料 3 参照)

安全方針

引き続き、今年度の安全方針について発表がありました。(配布資料 1 参照)

CS (顧客満足度) について

今年度重点目標とするCS活動について別紙のように説明がありました。

(配布資料 6、7 参照)

最後になりますが、先ほどもご報告をいたしました、最近事故が増えているのが現状です。安全委員や会社が色々と講じていても、皆さん一人ひとりが自覚して防いでもらわないと事故は減りません。

作業員一人ひとりが自覚するのも当然ですが、見積りの段階で安全対策は講じることはできます。良く営業ご担当の方、作業主任の方は「やりにくい現場だなあ」と言われますが、その殆どが“安全”が関わっています。「縁石際の草刈りだからやりづらい」「法面作業だからやりにくい」と色々と条件があると思いますが、そのすべては事故を起こす可能性が高いからということに関わってきます。

作業員だけでなく、営業、現場代理人も含め全員一致で安全作業を進めていきたいと思っております。

安全衛生基本方針

人命尊重の原点にたち、現場の安全衛生確保は企業存立の要件であり、かつ社会的責務である事を認識し、安全で快適な作業環境の実現に努める。

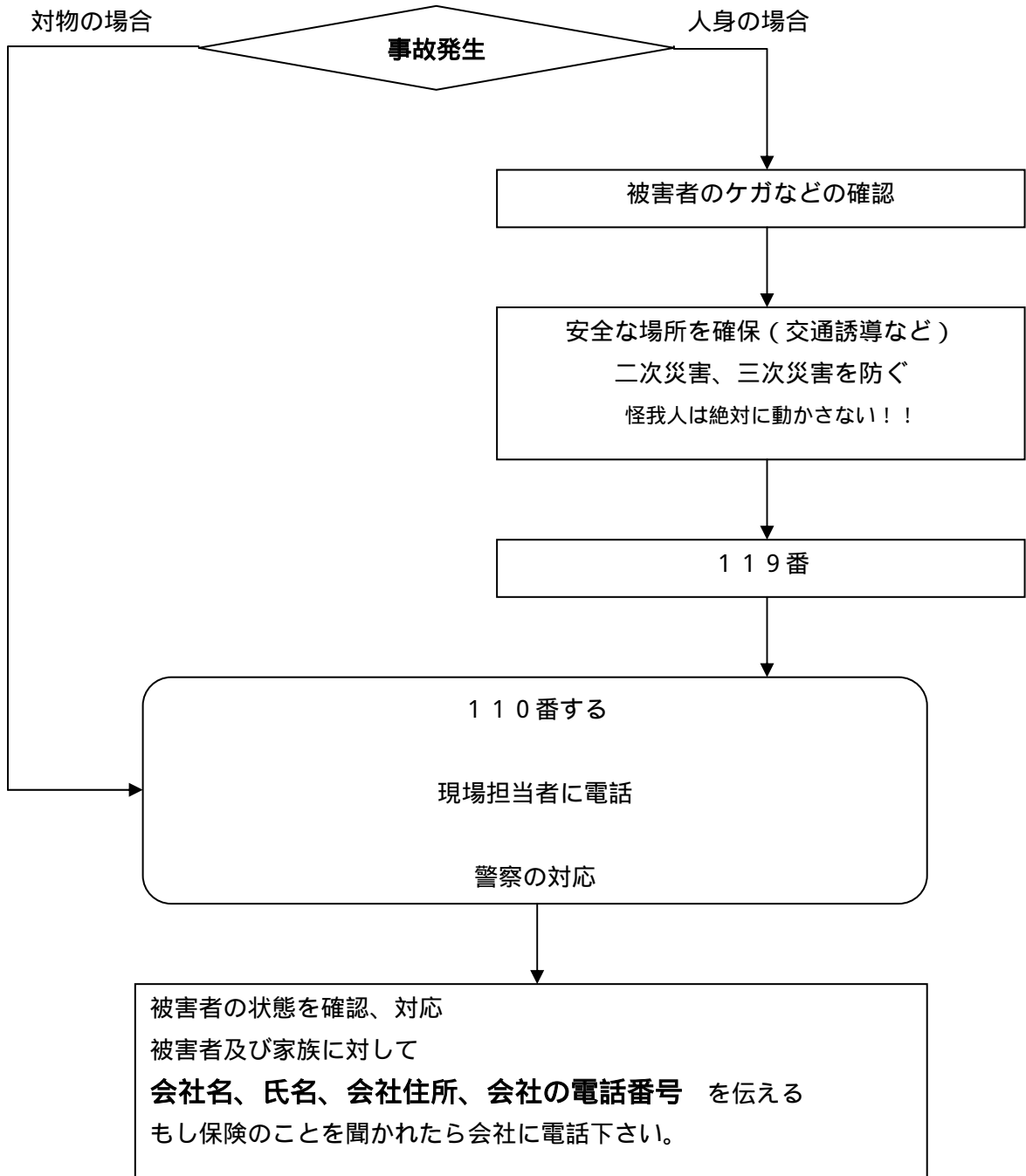
重点目標

CS活動の実施

重点実施事項 6 項目

- 1 . リスクアセスメントの完全実施
- 2 . 交通労働災害防止対策の実施
- 3 . 整理・整頓・清掃・清潔・躰（5S）の徹底
- 4 . 第三者災害の排除
- 5 . 飛散、飛来、落下災害の防止
- 6 . 建設機械関連災害の防止

事故発生時の対応



以下の内容は明確にして下さい。

事故状況	事故現場住所			
相手の氏名	住所	電話番号	年齢	車両番号
立ち会った警察官の名前				

保険の種類

労災保険

作業員が業務上のケガ、通勤途上の災害を受けた場合に作業員や遺族を保護する保険

一人親方、法人役員は対象外：労働基準局の特別労災保険や東京土建などの保険を利用

上乗せ労災保険

労災保険では補えきれない作業員のケガの補償を補うための一般保険会社の保険商品

工事保険

現場の既存物、周辺物を破損した場合、通行人など第三者にケガをさせた場合に補う

一般保険会社の保険商品

保険外交員による被害者への対応は法律により禁止されています。

車両任意保険

車両による事故（物損、人身）の補償を補うための保険

事業所 株式会社 昭立造園		保険事務 電話 042-545-6622 FAX 042-545-6623	
〒198-0004 東京都昭島市埴野3-19-23		年 月 日 午前・午後 時 分頃	
事故日			
事故場所			
事故状況			
被害者氏名			
性別	生年月日	年齢	
男 女	年 月 日	才	
被害者住所			
被害者勤務先			
連絡先 (保険の担当者)			
被害物件 (被害状況)			
修理工種名			
経緯			

報告者	報告日	平成 年 月 日			
事故を起こした者					
現場名					
事故原因					
現場説明					
今後の対策					
社名	事業場	安全担当店	所属店	現場責任者	保険事務

損害事故
 被害者様へ
 誠に申し訳ございません

報告	対応	診断	見積	修理	支払
✓	✓	✓	✓	✓	✓

重点目標：CS活動の実施

CS = Customer Satisfaction = 顧客満足

なぜCS（顧客満足）が必要か？ お客様から紹介を頂くため。リピーターになって頂くため

腕は良いが、話は苦手（職人氣質）では通用しない

最近のお客様は職人氣質の人が苦手

第一印象で拒絶されれば、技術を魅せることすらできない

マイナスのイメージをプラスに変えるのは大変な時間と労力を要する

最初にプラスのイメージを印象付けると信用度が上がり、仕事がスムーズにできる

《メラビアンの法則》

聞き手(お客様) が 話し手(作業員) から受ける影響は・・・

話の内容 7% 外見・態度 55% 声 38%

つまり 第一印象が最も重要

第一印象を大切に

清潔感が重要

作業服、制服、スーツはきちんと着ているか？

ボタンは留めているか？

ヒゲはきちんと剃っているか？（手入れされているか？）

不要なアクセサリーをつけていないか？

態度が重要

挨拶はできるか？

「ハイ」の返事ができるか？

目を見て話をするか？

約束を守れるか？

現場が営業！（CS活動の第一歩）**あいさつ**

- ・ 元気よくハッキリとする
- ・ 相手が安心する丁寧な言葉遣いをする
- ・ 業界用語は標準語ではない
分かりやすい言葉で伝える
- ・ 作業前、作業後のあいさつを忘れない
- ・ 竣工が近づいたら、あと何日で終わるかを伝える

服装

- ・ 適切な服装、保護具で作業する
- ・ お客様が見ている事を意識する

車輛・重機

- ・ 安全運転に心掛ける
- ・ 迷惑駐車をしない
- ・ 騒音に注意し、アイドリングストップを心掛ける
- ・ コンガラ等を積み込む際に音を立てないよう心がける
- ・ 騒音がする時間帯を伝える
(お客様、近隣)

機械類

- ・ 騒音、振動に注意する
- ・ 未使用時はコンセントを抜く、エンジンを切る
- ・ むやみに道具類を立てかけない
- ・ 騒音がする時間帯を伝える
(お客様、近隣)

養生

- ・ 既存物も購入材料はお客様からの預り物大切に扱う
- ・ 養生不足によるキズ、汚れに気をつける
- ・ 図面や書類はケース等にいれ、汚さない
- ・ 材料の取扱い説明書はまとめてお客様に渡す
- ・ お客様の安全通路を確保する

名刺

- ・ 常に携帯するか、すぐに差し出せる場所に用意しておく
- ・ 正しい名刺の差し出し方をする
- ・ きれいな名刺を渡す

休憩時

- ・ 大声で話をしない
- ・ ラジオの音を大きくしない
(ラジオをつけない)
- ・ トイレなどは前もって確認する

喫煙

- ・ 所定の場所で喫煙する
- ・ くわえタバコで作業しない
- ・ 吸殻はトラックの荷台ではなく必ず灰皿に捨てる

5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）

- ・ 現場内にゴミ、道具類をちらかさない
- ・ 前面道路などの清掃をする
- ・ 車内の整理、整頓をする
- ・ 忘れ物はないか必ずチェックする
- ・ ガムなどをかみながら作業をしない
- ・ ゴミは分別してきれいに置く

時間

- ・ 約束した時間は正確に守ること
(遅すぎても早すぎてもダメ)
- ・ 決められた作業時間外で作業しない

報告・連絡・相談

- ・ 現場に不備な点があった場合はすぐに報告し対応を急ぐ
- ・ 分からない事は自分勝手に解決せず上司に報告するなど対応をする

**なぜCSが必要か？ = マナー向上 = 自分の価値を向上
そして紹介・リピーターにつながります。**

【安全報告】

株式会社 昭立造園 5名より、自身が行っている安全管理、安全活動について報告をいたしました。



「ゼネコンなどの外構造園工事における安全管理について」
緑化事業部 田口 栄一

ゼネコン現場では保護具ヘルメットは当たり前、長袖は腕まくり禁止。安全靴、安全帯は使用しない場合でも完全着用となります。安全帯については「規律の為」と言うよりも「いつでも使用できる状態にする事が大切」という事で常に着用しています。そのため安全帯は毎朝状態を確認する必要があります。

また、ゼネコン現場では仕上がった場所での作業ですので、周囲の徹底養生が必要となります。写真の現場は室内の植栽ですが、6割方完成した室内へ高さ7メートルのベンジャミンを植栽します。樹木の搬入も植付も全て人力作業となりました。この場合は養生用のブルーシートが2~300メートル、コンパネも200枚必要となりました。



次に重機作業について。ゼネコン現場では重機の使用が多くあり、重機作業は重大災害に繋がりがやすいので十分気を引き締めて作業しています。

バックホウは作業半径内立入禁止として作業を進めていますが、掘り取りの作業では半径内に入らざるを得ないので、その場合はオペレーターと合図を徹底し作業を慎重に進めています。埋設物がありそうな場所は試掘(探り掘り)を行い掘削に入る。

高所作業車及びユニック車に関しアウトリガー全開張り出し、足元地盤の確認を行い地盤が悪い場合は地盤改良をしてもらうなどの処置を施した後にアウトリガーを設置します。ブームを伸ばす際は電線に注意をする。

ラフター作業について一番大切なのは玉掛作業。有資格者による作業、合図の確認、

大切なのは一人一人が危険を予知すること。全体でのKY活動はもちろんですが、配置後の一人KYを行い、一人一人が安全、危険を認識することが最も大切です。

「国道の街路樹剪定作業における安全管理」
緑化事業部 立藤 元



国道の緑地帯の管理を行うに当たり、規制の道具、方法について報告致します。

カラーコーンは舗道用、車道用を使い分けて使用しています。(写真1)

ダンプには規制看板を取付けて作業をしています。(写真2)

ガードマンが持っている誘導灯は通常のものではなく、赤い旗(高速道路用)を使用しています。(写真3)

それら全てを配置して作業を進めています。(写真4)



1



2



3



4

担当している国道で特に危ない箇所を例に挙げ規制の掛け方を説明します。車両の流れ、ドライバーの目線を考えてダンプの停車位置、規制の掛け方、撤去方法についてご報告します。

【三宅坂交差点】歩道の緑地帯作業



ドライバー目線(右写真)の左側緑地帯の作業の際、信号の先がとても見えづらいです。ですので交差点手前に規制車両を停車させドライバーに作業を知らせます。そしてカラーコーンを100m以上並べて作業帯を明示しています。また別路線(246号)から直進する車両もありますので、246号からの正面に矢印板を置くようにしています。また作業終了時は交差点より一番遠い場所からカラーコー

ンを片づけるようにしています。(手前から片付けるとドライバーから見えなくなってしまうから)

【国会前交差点】中央分離帯の緑地帯の作業



作業箇所の横に右折専用レーンがあり、規制車両が見えなくなってしまう。そのため規制車両は作業箇所よりも手前に設置しドライバーに作業を知らせます。作業終了時は信号が赤になった時にガードマンと一緒に交差点からカラーコーンを撤去します。

交通量の多い路線(交差点)なのでいろいろな目線で考えて作業を進めています。

「危機回避能力について」

メンテナンス事業部

前田 大輔

自分が安全に仕事を進めているために大切に思っている事を発表致します。

「危険回避力」

工事現場でのモットーは「安全第一」と言うのは誰でも知っています。安全を守るというのは慎重に仕事を行うだけではなく、ある特殊能力を磨かなければならないのです。「危険回避能力」と言うのは予知能力の一種だと思います。大地震が発生するという漠然な予知能力ではなく、経験に裏付けされた堅実な予知能力のことを言います。「カラーコーン、コーンバー、矢印板などの保安材が足りないから危ない」などと言う物理的な危険は誰でも経験さえあれば発見できます。「危険回避能力」とは事前に予知し、回避する能力なのです。

実際に施工した現場をスライドで観てみましょう。



1



2



3

写真 1 は施工前の写真です。施工内容はガードパイプの柱、ビーム、保車道ブロックの交換です。

写真 2 は規制の先端部です。この現場はトンネルを出てすぐだったので、片側2車線あるうちの1車線を完全に規制しました。

写真 3 はトンネル内の写真です。トンネル内は暗くて危ないのでカラーコーンに点滅式のデリネーターを取付けました。またトンネル内は緩やかなカーブだったため見通しが良くなる場所までの160mを規制しました。



4



5

写真 4 規制の合流部です。見通しが良くなった所に矢印板と、誘導員2名を配置しました。

写真 5 作業を無事に終了しました。

この現場での「危険回避能力」というのは「施工場所に近いトンネル内がカーブで危なかったため、見通しが良くなるまで規制を延長させ安全を確保した」という決断が「危険回避能力」だったと思います。

ほかの現場でも現場の状況、車の交通量、歩行者・自転車の流れなどを判断して事故0を目標にして日々作業をおこなっております。

事前に危険を予知する「危険回避能力」は経験で得るものではなく、身につける努力をしなければ得られない能力だと思っています。その努力とは「危険予知活動のスペシャリスト」になることです。当たり前と言えば当たり前のことですが、その当たりの危険予知活動がワンパターン化してしまえばスペシャリストにはなりません。本当は多くの危険を経験して身につけていくものですが、危険を経験するという事はそれだけ命を削ったことですし、そんな経験は皆さんもしたくないですね。だからこそ危険予知活動は真剣に取り組み、訓練を経験にしていかなければならないのです。

皆さんの今朝の危険予知活動は危険回避能力を磨く活動でしたか？

「個人住宅における安全管理」

フリースペース事業部 森田 忠一

株式会社 昭立造園の安全マニュアル(配布資料12)に基づいて、CS面の話をします。



あいさつは元気良きはっきりと

初日の挨拶がしっかりとすると何故か仕事がスムーズで、綺麗に仕上がります。

安全運転に心掛け、バックするときは必ず車両を誘導する

助手席の人は必ず降りて確認をするように、一人で運転している場合は一度降りて後ろが安全かどうかを確認してからバックするように

ヘルメットはあご紐を締め、適切な服装・保護具で作業する

お客様に「職人さんってどうしてキュロットスカートの長いのを履いているの？」と聞かれたことがあります。ロングのニッカポッカのことですが、これは造園業界で履いている人はいませんが、非常に評判が良くないです。

安全指示事項を守り、より具体的なKY活動を行う

安全指示、KYについては数年前より活動をしているので、今では浸透しているように思います。

高所作業時は安全帯を必ず使用する

自分の身を守るものなので、みなさん守られていると思います。

機械の始業点検を行い、未使用時はコンセントを抜く、エンジンを切る

個人邸で作業する場合エンジン工具はあまり使用しませんが、電動工具は100%使用します。お客様のご家族に小さいお子さんがいると見たことのないサンダーなど工具に興味を持ってしまい触りたくなります。その際に「危ないからダメよ」と言うと余計に触りたくなってしまふのが子どもの心理なので、コンセントを抜くだけではなく車の中にしまう（見えないようにする）のが得策です。また、工具を使用する際はコンセントを入れる前にスイッチがオフになっているかを確認すること。工具箱の中でスイッチがオンになってしまうことがあり、大変危険です。必ず確認するようにしてください。

ゴミは分別処分し、現場内にゴミを散らかさない

特に帰る時の清掃がとても重要です。翌日我々が現場に到着する前にお客様が自分の庭をよく見ているので、散らかっていると不愉快な印象を与えてしまいます。

喫煙場所の徹底

お客様が灰皿を用意して下さる場合もありますが、できるだけ禁煙を心掛けています。吸いたいときは車両の中など周りの迷惑にならないところで吸うようにしています。

無資格、無免許で作業をしない

各職長が誰が何の免許を持っているか把握しているので、問題はないと思います。

報告・連絡・相談を厳守する

図面ではよく分からないことがあるので、自己判断で作業を進めるのではなく必ず確認をする。不自然なように感じる場合でも、我々の気がつかないところで営業の人とお客様が打ち合わせをして、その意図が細部まで伝わっていない場合もありますので、連絡は密にとり確認をする。

不安全状況でないか常に確認して作業する

一人で作業に行く場合はよく解らない時が多いのですが、先ほどの「現場内にゴミを散らかさない」を守ればクリアできる事項だと思っています。

第三者に迷惑を掛けないように心掛ける

お客様もですが、それよりも隣近所のかたの方がちょっとした音などにかなり敏感になっています。道路に車を止める場合でも便利な場所を優先するよりも、迷惑を掛けづらい場所に停めるように。

毎日作業終了時には使用車両の片付け清掃を行う

お客様も車の中を見えています。休憩の時などに「ブラックのコーヒーですか？」と言われることがあります。車の中の空き缶などを見てお話しされたりするケースもあるので、車は外だけではなく中も綺麗にしてください。

不安全行動をしないよう皆で注意し合い、安全マニュアルを守る

これは守られていると思います。

整理・整頓・清掃・清潔・躰（5S）の徹底と決めたことは必ず守ろう

実際に体験してみると良く解るのですが、綺麗な服装をして行けばお客様も自分のことを信用してくれるように思います。

「昭和記念公園で行っている安全管理」

緑化事業部 松橋 清晴

昨年度より国営 昭和記念公園にて松橋、杉田のほか
16名の作業員で作業を行っております。



毎年 夏が終わる頃になると「ハチに気をつけよう」と特に注意を呼び掛けているのですが、今年は特にスズメバチが多く、記念公園の作業員も被害に遭いました。

近所の整形外科にて手当がしてもらえとのことで処置をしてもらい大事には至らなかったのですが、ハチの被害を受けた人の中には震えを起こす（アナフィラキシーショック）人もいます。そうすると町医者では処置が難しく「（専門的な）病院へ連れて行った方がイイよ」と言われる事もあるようです。専門的な病院（総合病院）となると紹介状が必要となったり受付が難しかったりします。

各現場において指定病院を決めていますが、佐藤委員長の話にもあったように指定病院は「緊急時搬送、ハチ・ヘビ被害、一般外来（初診）が可能か、総合病院か否か」を必ず確認してから指定し、その病院以外に行かないと決める必要があります。被害に遭った場合1分1秒が大切になる可能性もあります。そんなことで悩むよりも速やかに病院へ連れて行けるように準備をする必要があります。記念公園現場事務所でもその点を踏まえて再確認をしました。

また記念公園では毎朝 朝礼にて危険予知活動を行っています。各作業員が順番に危険予知の報告を朝礼時に発表しています。今日の安全大会のように田口、前田、立藤、森田と安全報告を行いました。外部の講師を呼ぶよりも身になる内容だと思います。このように自分たちの安全は自分たちで作ってゆく必要があります。その意識付けのためにも自分が発表する場を設けるのも一つの手です。こういう活動は今後も皆さんと一緒に続けていきたいと思っています。

【安全報告 - 安全パトロール】

毎月1名のパトロール員を決定し、最低1日はパトロールを行っています。

安全大会前の3カ月間に行ったパトロールの報告をいたしました。



11月度安全パトロール報告

緑化事業部 岸田 光義

・研究施設 草刈り作業

入口部草刈り作業時、飛散防止のためコンパネ養生を行い作業されていましたが、カラーコーンなしで作業をしていました。そのほか集草作業についてもカラーコーンなしで作業を進めていました。

道具はひとまとめに綺麗に置いてありましたが、カラーコーンで明示しないと第三者にはだらしなく見えてしまいます。直ちに是正をしてもらいました。

草刈時の石などの飛散予防はとられていたと思います。

・市道剪定作業

規制関係は綺麗に並んでいました。しかしカラーコーンのみの設置でしたので、コーンバーの使用を進めましたが、役所からの指示によりコーンバーをしていないとのことでした。その際はカラーコーンの間隔を狭めるなど歩行者、自転車、オートバイの侵入を防ぐような策が必要です。

10月度安全パトロール報告

フリースペース事業部 小林 春雄

・ 都道剪定作業

市道に比べるとしっかりした規制となっておりました。パトロール到着時は規制を移動している最中でした。移動中に黒板が放置してあったので、作業手順の見直しが必要かと思われま

す。歩道作業中のカラーコーンからはみ出して清掃を行っているのですが、カラーコーンの意味を失っています。

落ち葉清掃等の作業については

工事看板が汚れています。規制車両の回転灯の球切れ。翌日より是正してもらいました。

作業手順の打ち合わせを密に行い、



9月度安全パトロール報告

緑化事業部 高橋 正雄

営業担当ですので、現場の方と目線が違うかと思いません。

・ 医療系施設 支障枝剪定

高所作業車を使用した支障枝の剪定。安全带、免許証の確認。

施設内は速度10 km/h 厳守。道具は人目に付かないところにひとまとめにされていました。

パトロールが夕方だったので、パタパタとした時間なのですが、あわてることなく作業を終了させるよう指導してきました。

・ 記念公園

雨の日の作業でしたが、カラーコーン、輪留め、看板など手を抜くことなく作業をしていました。

その日の作業状況に適した服装で作業を進めていました。



最近では服装の乱れが気になるようになりました。さすがに街中の若者ほどではありませんけれども・・・支給された作業着であっても着方が崩れている人もいます。これは安全とは直接的には結び付きませんが、服装の緩みが気の緩みにつながり怪我、事故へとつながります。

次に、ヘルメットですが、ご存知の方もいると思いますがヘルメットの規定期限は2～3年です。ヘルメットは自身の頭を守る大切なものです。それを休憩時間にイス代わりにしている人を見かけますが、保護具の認識を持って大切に扱い保護具についての知識を高めてもらえばより一層の安全確保ができると思います。

【安全報告】

協力業者の皆様より「安全活動の報告」をいただきます。安全に対し各社それぞれのやり方進め方を教えていただき、今後の安全活動の参考とさせていただきます。



リ・グリーン 堀 真樹 様

リ・グリーン様：代表の吉川様と堀様お二人とも幅広い造園技術を有し、弊社でも公園整備作業から事故復旧作業また個人邸の手入れと幅広い分野でご尽力頂いております。

(以下 堀様のご報告より)

自分が携わった現場の話をさせていただきます。この現場は大きな木の移植作業でした。朝、組の朝礼後、昭立造園 作業員を中心としたKYミーティングを行い作業の流れ、役割分担、危険ポイントなどを確認してから作業に入りました。この現場は重機作業が伴うので、重機の作業前点検、カラーコーン・バーによる作業区画をしてからの作業スタートです。特に木を倒したり、積み込み、立て込みなどは重大災害につながりかねない作業でしたが作業中は互いに声を掛け合い、気を配り作業を行いました。その結果事故もなく現場を終了しました。

このように安全はみんなで創り出すものだと思います。一人ひとりが安全を意識し、周囲の状況を把握し、それぞれの仕事に責任を持って作業を行うこと。それが一番大切だと思います。

ヨコタガーデン 松崎 毅春 様、山部 淳二 様

ヨコタガーデン様：代表 松崎様と小泉様は若かりし頃、当社の社員として現場作業に従事されておりました。それからおよそ20数年、現在はヨコタガーデンとして主に緑化事業部の工事を中心にご協力頂いております。

(以下 松崎様のご挨拶より)

ヨコタガーデンの発表は「若い職員へさらに安全に意識させるため」にも今日のこの機会は山部より報告いたします。

(以下 山部様のご報告より)

自分が携わった現場の中での安全管理について報告させていただきます。幹回り200cm、20tクラスのケヤキ移植作業で、朝礼後に作業主任者を中心に作業工程・手順等を確認し合い、作業区域はカラーコーン・カラーバー等で明示し

またKY(危険予知)活動として作業員全員でいろんな意見を出し合います。例えば重機使用時は重機周りに近寄らない、玉掛け作業は有資格者が無線を用いてオペレーターに的確な指示を出し、他作業員は補助に入るなどして安全作業に取り組みました。トレーラー使用時等は誘導員を置き、作業車両等の重複が予想される時などは、予め相談し作業員配置して指示のもと安全作業に取り組みました。そういうKY(危険予知)活動を行い怪我人もなく無事に移植(掘取り)を完了しました。



最後に、昭立造園で取り組んでいるKY活動が当初は「面倒くさいな」「なぜいちいち確認しなくちゃいけないんだ」と思っていたのですが、作業中に“ヒヤッとした”時に「あっ。そうだ。朝やったKYだ」と思い出した経験があり、今では自分の身を守る重要なことであり、また他の方にも怪我をさせない安心・安全なことで作業が行えるものなんだと感じてきました。そのように感じてからは事務所の掲示物の殆どがKYに関わるものであることに気が付き、また昭立造園の社長様が毎日朝早くから社員・準社員・外注業者に分け隔てなく声を掛けて下さり「風通しのよい職場環境なのだな」と感じています。これからも安全を常に意識し、安全マニュアルを遵守して作業に取り組んでまいります。

有限会社 市川興業 市川 利徳様

市川興業様：今から7年ほど前に立川市の自治大学でご協力いただいたのがご縁で、現在も国道管理を中心に協力頂いております。



(以下 市川様のご報告より)

市川興業としまして安全会議を月1度行っております。

その中で2点決定した事項を報告いたします。

1. 服装を徹底し安全な服装で作業を行います。
2. 職長の話聞き、解らない場合その場で質問し、作業手順を明確にする。

以上の2項目を守り、一人ひとりが事故ないように責任を持って作業を行うよう指導しております。

藤丸緑建 藤井 清隆様

藤丸緑建様：藤井様は今から35年前の学生時代にアルバイトとして当社の業務に専念して頂きました。起業後も、外構、土木工事を中心にご尽力いただいております。



(以下 藤井様のご報告より)

外構工事、土木工事を主に行っております。この仕事をやり始めて30年以上が経過していますが、その間いろんな事故や仲間が痛い思いをしているのを見てきました。この30年の中で重機回送の事故が自分の身近で2回ありました。1件目が重機積み込みの時にキャタピラが泥で濡れていて滑って落下、病院に運ばれましたが数日後に死亡。2件目は設備屋さんが夜間工事で重機の積み込みをする際に落下し、重機の下敷きになり足が骨折、肉もぐちゃぐちゃになってしまい、1年半ほど苦しんでいました。話を聞いたときに「なんで？何百回と経験をしているのに、なぜそんなことになってしまったのだろう」と思ったのですが、話を聞いてみると『夜間の積み込み』であったり『キャタピラが滑るのを強引に積んだ』という要因があります。その作業を何百回やろうが何千回経験しようがほんの少し悪い要因があると事故につながります。重機の回送に限らず、どの仕事でもマイナス要因は発生します。その時に「こんな作業したらまずいんじゃない？」と思ったら、みんなで考えて怪我をしないように作業に携わってもらいたい。

自分が若いころはこのような安全大会はなく、現場で痛い思いをしたり、耳にしたりして安全を体で覚えてきました。しかし今は安全大会を開催してもらっています。この会議を生かして怪我をしないように作業をしてください。

第2部 - 3 16 : 15 ~

【衛生報告】

株式会社 昭立造園

総務部 阿部 祐子



衛生推進責任者 佐藤 佐知子、担当者 阿部 祐子、遠藤 美和より、衛生推進活動「アクション！昭立造園」の活動報告及び協力依頼など3項目の発表がありました。

家庭も現場も事務所もゴミ分別

エコキャップ（ペットボトルのキャップ、プルトップ）収集

健康管理

発表の詳細は配布資料8-9の通りです。

Action! Shouritu_Zouen

ゴミの分別処分：自治体、処分場により分別方法が異なります。

処分場所の指示に従って分別をお願いします。

* 現場 *

種類	内容物	捨て場
枝ごみ	剪定枝、根、竹支柱材、綺麗な木材、芝	下の置場
廃プラスチック	プラスチック類、セメント袋、シュロ縄、幹巻き材 ゴム（タイヤ不可）、発泡スチロール	なし畑
コンクリートガラ	コンクリート製品、タイル、化粧ブロック、アスコン	なし畑
残土	土	なし畑
木くず	釘・コクリの付いたヌキ・サンギ、ばらしたパレット	なし畑
鉄くず	フェンス、門扉などの金属、タイヤ、家電製品	下の置場
段ボール	段ボール	なし畑
雑紙	雑誌、段ボール以外の紙類	なし畑
混合廃棄物	ガラス、どうしても分別できない物	捨て場なし

* 事務所 *

種類	内容物	捨て場
燃えるゴミ	汚れた紙、汚れたプラ、布(服)、衾、ティッシュ、	専用袋(有料)
燃えるゴミ(枝)	落ち葉、枝、野菜の葉など	透明袋、紐で綴る
プラスチックごみ	ビニール、コビニ弁当（軽く洗う）、タバコの外装	専用袋(有料)
燃えないゴミ	ハンガー、靴(足袋)、ゴム付き軍手、CD	専用袋(有料)
燃えないゴミ(危険物)	ライター、電池	透明袋
古紙	汚れていない紙、トイレトーパーの芯、タバコの箱	紐で綴る
新聞	新聞紙	紐で綴る
段ボール	段ボール、茶(段ボール)色の紙	紐で綴る
資源ごみ	ビン、缶、ペットボトル	透明袋

エコキャップ：ペットボトルのキャップ、缶ジュースのプルトップを集めています。

ペットボトルのキャップ 800個 ポリオワクチン 1人分

ジュースのプルトップ 800kg 車いす 1台

貯まったら **社会福祉法人 昭島市社会福祉協議会** へ提供します。

健康管理

毎年 夏場は熱中症、冬は風邪やインフルエンザなどには特に注意を呼び掛けておりますが、他にもめまい、貧血、立ちくらみなど転倒、転落事故の原因になります。安全は自身の健康状態が大きく関わります。

「飲みすぎた」「寝不足だ」という単純改善のみなら問題は小さくて済みますが、健康改善は日々の生活改善が必要となります。

自分の生活の見直しの為にも年に1度の健康診断を行って下さい。

協力業者の皆さんも通常健診 12,000 円のところ 企業健診 6,500 円で受診が可能です。

(内容：基本測定、血液検査、尿検査、視力、聴力、心電図、胸部レントゲン)

その他、がん検診等の追加も出来ます。(3,500 ~ 15,000 円)

ご家族も同額での健診も可能ですので、ご希望の方は(株)昭立造園 総務部まで

衛生表彰

安全管理を理解し、健康管理に留意された健康優良者を1名選出致します。

選出基準： 基礎項目 (BMI、腹囲)

血圧 (高：90~129、低：84まで)

血球数 (白血球数、赤血球数、血色素、ヘマトクリット)

肝機能 (GOT、GPT、-GTP)

コレステロール (総コレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪、LDLコレステロール)

血糖値 (血糖、ヘモグロビン)

尿検査

胸部X線

心電図

以上の項目が基準値以内で 判定Aの数で決定

来年度より健康状態を改善された方に対し、健康努力賞を授与する予定であります。

今年惜しくも受賞から外れてしまった方も、努力賞を目指して健康を維持して下さい。

第2部 - 5 16:40~

【安全の誓い】

協力業者代表 リ・グリーン
堀 真樹 殿



ご出席いただいた虚力業者様を代表して今年度 安全功績賞受賞者の リ・グリーン 堀 真樹 様 より力強く安全の誓いを頂きました。

安 全 の 誓 い

全ての現場から災害を排除し、安全で快適な職場環境を作ることは、私たちに課せられた重大な使命であります。

災害撲滅のため「リスクアセスメントの完全実施」を実行し懸命に努力してまいりましたが、この一年間の安全成績は満足できるものではありません。

厳しい環境の中で建設業を勝ち抜いていく為にも、本日の安全衛生推進大会を契機に事業主、^{けいき}現場代理人、作業員が一体となり「CS活動の実施」を目標に、全力で重点実施6項目をはじめとする安全衛生管理を推進し、労働災害防止に全力を尽くす事をここに誓います。

平成22年11月13日

平成22年度 株式会社 昭立造園 安全衛生推進大会

大会宣言 協力業者代表 リ・グリーン 堀 真樹

第2部 - 5 16 : 45 ~

【閉会の辞】

株式会社 昭立造園

専務取締役 阿部 晋也



本日出席いただいた協力業者皆様へのお礼の後、次の通り閉会の挨拶がありました。

今年度の重点目標はCS活動の実施としておりますので、その点で自分からも1つ現場の話をさせていただきます。ある若い職人がマンションの手入れに行った時のことです。作業終了前に現場パトロールをしたときに、高木の剪定や生け垣の刈り込みがバシッと上手く終了していました。しかし足元を見るとお世辞にも掃除をしたとは言えない状態だったので一緒に掃除をしました。

別の日にその現場を担当した職人と食事をする機会があったので仕事についてどのように考えているか尋ねたところ「とにかく技術を磨きたい。剪定、刈り込みを覚えたい。草刈りを誰よりも早くできるようになりたい」とのことで、とても向上心がありました。また彼は「だからと言って掃除に手を抜くわけではないです。しかし自分の中の優先順位は技術になってしまいます」と続けました。その考え方を否定するつもりはありません。技術の向上は一番の目標だとも思います。ですが今はCS（お客様満足）の時代です。技術の向上は自己満足でしかありません。

このお客様満足というのは心（気持）の問題です。技術というのは経験さえあれば向上します。何歳になっても向上できます。しかし心（気持）というのは若いうちに培わないと身に付かないものです。

最後に安全管理の点でお話しさせていただきます。先日ある元請会社様の安全大会に出席しました。

その際に安全管理についてどのように考えているのか報告してほしいと要請があり話をしてきました。

本日佐藤委員長からも話がありましたが、たとえ1つの事故は小さくて、修理・修繕の費用が少なく済んだとしても、その対応におわれる人がどれだけいるか。またその事故がどのような影響を及ぼすかという話を元請会社様もおっしゃっていました。

1つ事故を起こせば次の仕事なくなる時代です。そんな厳しい時代だからこそ現場に携わる一人ひとりの結果で仕事が左右される。そんな時代だと思っています。それを皆さんと共有したいと思っています。

これをもちまして閉会のあいさつと代えさせていただきます。

安全ミーティング・KYK日報
安全指示事項

株昭立造園

作業所確認欄			
代理人	主任技術者	担当	

この日報は、毎日の定例打ち合わせ時に事務所に提出して下さい。

工事名 (作業所名)		実施 年月日	平成21年10月3日				
協力業者名		リーダー名 (職長名)					
元請からの 安全衛生 指示事項							
本日の作業内容 又は工種							
危険予知活動の内容	どこに、どんな危険が潜んでいるか	だから私達はこうします。		A	B	A+B	危険度
指差呼称の スローガン							
可能性 A		程度 B		A+B	危険度		
確実である	6	致命傷	9	12~15	4	極めて大きい	
可能性が高い	4	重傷	6	7~11	3	かなり大きい	
可能性がある	2	軽傷	3	3~6	2	中程度	
ほとんどない	1	微傷	1	2	1	かなり小さい	
下欄に参加者全員の自筆サイン 【人数 名】							

出席者名簿

株式会社 昭立造園

役員	阿部伍 阿部晋
緑化	高橋正 高橋浩 岸田 植草 佐藤 川口 松橋 阿部哲
	田口 立藤 高木 谷村 中村 横手 岡本 工藤
	杉田 敖敏 大畠 坂田 江口
	石井 若尾 富山 大野木 中野 依田 高井 中山
	中筋 富岡 野沢
	太田 金子 伊藤 萩原 安藤 森田武 松倉 金川
	五十嵐 安原 近藤 鈴木 山田 片山 吉川
	石原 国枝 斎藤 坂巻
メンテナンス	杉村 前田
リース	小林 角田 吉田 大蔵 森田忠 舘野
総務	阿部祐 佐藤佐 遠藤

協力業者

業者名	人数	業者名	人数
(株)藍工業	1	永峯工業	2
アートフェンス工業(株)	1	長沢嘉和	1
(株)飯田土建	1	成澤工業	2
井上造園	3	庭師うえ村	1
(有)市川興業	6	ノムラ造園	1
(株)一建企画	2	藤丸緑建	1
(株)キステム	1	(有)まごころ造園	1
(株)共進造園	1	マサタイル	1
(有)鈴木商会	1	(有)緑造園	1
三多摩造園業協同組合	1	よこたがーでん	4
須崎庭園	1	リ・グリーン	1
スマイルセキュリティー(株)	2		
(有)藤興	1		
(株)道心造園	2		

(敬称略)

出席者合計 108名

株式会社昭立造園 安全マニュアル

株式会社 昭立造園

代表取締役 阿部伍朗

安全委員長 佐藤伸明

安全注意項目	
1	あいさつは元気よくはっきりと（全員にする）
2	安全運転に心がけ、バックする時は必ず誘導する
3	ヘルメットはアゴ紐をしめ、適切な服装・保護具で作業する
4	安全指示事項を守り、より具体的なKY活動を行う
5	高所作業時は安全帯を必ず使用する
6	機械の始業点検を行い、未使用時はコンセントを抜く、エンジンを切る
7	ゴミは分別処分し、現場内にゴミを散らかさない（釘、鉄筋、番線、木端等）
8	喫煙場所の徹底（くわエタバコで作業しない）
9	無資格、無免許で作業しない
10	報告・連絡・相談を厳守する
11	不安全状況でないか常に確認して作業する
12	第三者に迷惑を掛けないよう心掛ける
13	毎日作業終了時には使用車両の片付け清掃を行う
14	不安全行動をしないよう皆で注意し合い、安全マニュアルを守る
15	整理・整頓・清掃・清潔・躰（5S）の徹底と決めたことは必ず守ろう

安全マニュアルを守れない者は処罰に課せられます（解雇、発注停止もありえます）

平成 21 年 5 月 1 日

本日はお忙しいところ誠にありがとうございます。

御出席者のお名前を記入下さい。必ず**自筆**でお願いします。

会社名	お名前
(株)道心造園	須藤 知之
〃	伊藤 道明
スマイルセキサービス(株)	清水 裕介
〃	脇田 弘晴
よこたバ-でん	松崎 雅春
〃	山部 淳二
〃	小泉 佳一
〃	立川 和也
市川興業	遠山 誠
〃	曾根 毅
昭立造園	高井 陸夫
リ・グリーン	堀 真樹
昭立造園	富山 繁典
〃	坂田 孝昌
〃	阿部 哲也
〃	川口 吉武
〃	立藤 元
〃	谷村 平早
〃	石井 好年

※欄が足りないようでしたら、職員にお申し付け下さい。

本日はお忙しいところ誠にありがとうございます。

御出席者のお名前を記入下さい。必ず**自筆**でお願いします。

会社名	お名前
藤丸緑建	藤 牙 清 春
昭立造園	横 寺 勇 人
"	大 畠 弘 士
"	杉 田 仁
"	田 口 栄 一
"	前 田 大 輔
"	中 村 竜 太
"	江 口 純 一
"	館 野 和 也
"	工 藤 浩 司
"	岡 本 竜 宏
市川興業	大 石 一
市川興業	中 村 卓 夫
"	黒 部 拓 人
昭立造園	高 橋 浩 司
"	杉 村 明
マサビル	宮 崎 正 大
成澤工業	成 澤 吉 一
"	成 澤 菜 久

※欄が足りないようでしたら、職員にお申し付け下さい。

本日はお忙しいところ誠にありがとうございます。

御出席者のお名前を記入下さい。必ず**自筆**でお願いします。

会社名	お名前
昭立造園	安原 まゆみ
//	森田 忍一
//	教敏
"	阿部晋也
三多摩造園業協同組合	内野 耕治
昭立造園	阿部 伍朗
//	阿部 祐子
"	松橋 清晴
"	小林 春雄
"	高橋 正雄
"	岸田 光義
//	植草 寛
//	鈴木 啓司
永峰工業	永峰 信之
"	永峰 謙一
アートフェンス工業(株)	川口 洋
㈲一建企画	森山 直幸
市川興業	市川 利徳
昭立造園	高木 健治

※欄が足りないようでしたら、職員にお申し付け下さい。

本日はお忙しいところ誠にありがとうございます。

御出席者のお名前を記入下さい。必ず**白筆**でお願いします。

会社名	お名前
いろ造園	野村 栄次
昭立造園	中野 紀
"	木野 不隆
"	中筋 みゆき
"	畠田 祐一
"	野沢 正暁
(有) 緑造園	細瀬 利唯
昭立造園	岡枝 昇
"	坂巻 收
"	青森 友晴
"	石原 易子
"	伊藤 正憲
庭師うえ村	深井 良太
昭立造園	森田 武治
"	金川 信雄
"	山田 学
共進造園	馬場 大介
(株)飯田土建	村上 有一
(有) 藤 興	壬生 伸治

※欄が足りないようでしたら、職員にお申し付け下さい。

本日はお忙しいところ誠にありがとうございます。

御出席者のお名前を記入下さい。必ず**白筆**でお願いします。

会社名	お名前
(有)一建企画	矢吹 真之介
(株)システム	角田 学
井上造園	百目木 勝美
井上造園	下村 秋男
井上造園	井上 洋子
昭立造園	宿田 宇延
須島庭園	須島 誠
(有)北松工業	北留間 一義
(有)まごころ造園	阿部 恵司
南鈴木商会	大塚 俊樹
〃	鈴木 孝治
昭立造園	石田 一枝
〃	若尾 秀正
〃	五十嵐 せい子
〃	松倉 由美子
長澤ブロック	長澤 嘉和
(株)藍工業	江成 俊夫
昭立造園	片山 正吉
〃	安藤 正博

※欄が足りないようでしたら、職員にお申し付け下さい。

